

# 令和5年度 学校評価 自己評価表

安芸太田町立加計中学校

| 学校教育目標                | 高い志を持ち、地域に貢献し、主体的に生きる生徒の育成   |  |  |
|-----------------------|--|--|--|
| 中期経営目標                | 短期経営目標   | 目標達成のための具体的方策  | 評価指標   |
| 「高い志」の基盤となる広い視野を持つために | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的生活習慣の確立</li> <li>・ 基礎的基本的な学習内容の定着</li> <li>・ ICT環境の積極的活用</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活習慣（起床・就寝、学習開始時刻：3点固定）の確立（スクールライフの活用、教育相談）</li> <li>・ 家庭学習の習慣化と自主学習ノート（継続ノート）の内容充実（学習時間週10時間以上、毎日30分以上）</li> <li>・ 数学の学力向上（基礎的な知識の定着と計算技能の向上）</li> <li>・ 教科指導等におけるICT活用（教科研究・経営、内容定着）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続ノート・スクールライフ提出率（85%）</li> <li>・ 3点固定ができている生徒の割合（80%）</li> <li>・ 「標準学力調査」の分析による個人内経年変化の向上（80%）</li> <li>・ 教科指導等におけるICTの新規の活用（各教諭が3例以上）</li> </ul>   |
|                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「主体的・対話的で深い学び」の実践</li> <li>・ グローバル・マインドの育成</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協調学習による「主体的・対話的で深い学び」の充実</li> <li>・ 総合的な学習の時間における「資質・能力」の育成</li> <li>・ 「学びに向かう力・人間性等」の重点的指導</li> <li>・ 異文化間協働活動を取り入れた総合的な学習の時間の実践</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協調学習の実践（各教諭が年3回以上、発話記録3回、振り返りによる自己評価1回）</li> <li>・ 「資質・能力」の自己評価の肯定的割合（80%）</li> <li>・ 授業実践による生徒の変容に関する生徒アンケート調査等の肯定的割合（80%）</li> </ul>  |
| 地域に貢献するために            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中高12年間の連携教育</li> <li>・ ボランティア活動の実践</li> <li>・ 防災教育を通じた地域連携</li> </ul>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校との交流活動・連携（協調学習、学校行事、生徒指導等）</li> <li>・ 加計高校との連携型中高一貫教育（合同学校行事、進路指導、キャリア教育等）</li> <li>・ 地域や関係機関との連携による地域貢献活動の実践</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加計小との連携行事～後輩を育てようとする肯定的割合（80%）</li> <li>・ 加計高校との連携行事～加計高生の良さを認める肯定的割合（80%）</li> <li>・ 地域に貢献する活動～自己有用感の向上肯定的割合（80%）</li> </ul>   |
| 主体的に生きるために            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生徒の主体的活動の充実</li> <li>・ 学校行事、生徒会活動の充実</li> <li>・ キャリア教育の充実</li> <li>・ 健康教育の充実、体カづくり</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「加計中六訓」と「ノーチャイム行動」の実践</li> <li>・ 無言掃除への取組</li> <li>・ 生徒指導の4視点による行事や体験活動の充実</li> <li>・ 中高連携教育と金融教育の推進</li> <li>・ 健康で安全な生活を送るための指導の充実</li> <li>・ 体育的行事や部活動の内容の工夫</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノーチャイム行動の自己評価達成度の割合（80%）</li> <li>・ 無言掃除の充実感（80%）</li> <li>・ 学校行事や体験活動後の生徒アンケートの満足度や達成度等の割合（80%）</li> <li>・ 加計高校との進路に係る情報共有（年5回以上）</li> <li>・ 外部講師を招聘した学習（年5回以上）</li> <li>・ 体カテストの結果の向上（昨年度を上回る）</li> </ul> |
| 働き方改革                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間外勤務の縮減及びライフワークバランスの実現と働きがいのある職場づくり</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水曜日を部活休養日とし定時退校</li> <li>・ 業務の精選とスクラップ&amp;ビルド</li> <li>・ 勤務時間管理の徹底</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時間外勤務時間の上限（1か月45時間、1年360時間）以内</li> <li>・ ライフワークバランス 肯定的割合（90%）</li> <li>・ 職員の働きがい 肯定的割合（90%）</li> </ul>   |